

岡山県高等学校教育研究会学校図書館部会
岡山県高等学校図書館ネットワーク研究委員会（平成26年度第1回）議事録

日 時：平成26年7月3日（木）13:00～16:25

場 所：総社高等学校・図書館

参加人数：9名（小橋・岡本・大村・田中・近藤・加茂・
細田・川島・大西）

司 会：小橋（東岡山工業） 記 録：川島（美作）

1. 開会

2. 協議

(1) 今年度活動計画（小橋）

- ・今年度の主な活動としては相互貸借に関する研究を行う予定。
- ・ネットワーク研究委員会（年4回）開催しているが今年度も年4回の予定だが必要であれば回数の増減の可能性あり。
- ・ネットワーク研究委員会の会則については後日連絡。

(2) 高等学校図書館間サポート事業について（近藤）

- ・県内のすべての学校がサポートされる側、またサポートする側になっているのか。
→サポート校を始める前に、県の高教研学校図書館部会で承認を得て実施したいきさつがあるため、ここに所属していない学校は対象外になっている。

○学校図書館・状況報告について

県立高校はすべてシステムが導入されているが、実態を把握して今後の糸口をつくりたい。
集計後、一覧をつくり報告する。

○項目にシステムをつかい貸出・返却をしているかを追加する（データを入力しただけになっていないか。配架について）

○県立図書館へデータ提供しているかどうかの項目を追加

(3) 合同司書部会について（岡本）

- ・4月の反省 特になし
- ・12月の計画
 - 過去の実施状況から開催時期は12月上旬の予定。
 - 県立図書館を会場に利用した場合は会場費を各支部の人数割で負担。
（会場が県立図書館の場合は図書の利用も検討）
 - 講師については、大阪・清教学園の取り組みが興味深いので
可能なら交渉してみる（旅費・謝金については何とかなる見込み）
 - 会場については、私立高校も含めて今後検討。

(4) で一れーBOOKS について (加茂)

- ・コンセプトについてはメーリングリストで流して意見を聞く。
- ・募集内容について 冊数には制限もノルマも設けない
 - ノルマの部分が無制限とか自由などの表現に変える
- ・応募方法として FAX とメール以外に投稿フォームを作成する予定。
- ・実行委員会の有志を募集していたが特に申し出はなし。
- ・応募のポスターは今回はなし
- ・二次選考 (投票) からの参加も可能
(昨年度の県立図書館の展示の際に主催者側の情報が欲しかった)

(5) 学校図書館間横断検索・相互貸借について (小橋)

- ・岡山県高等学校図書館相互貸借規定の施行について (通知)
 - 名称 岡山県学校図書館間相互貸借規定 → 岡山県高等学校図書館相互貸借規定に訂正
 - 内容 別紙のとおり → 削除
 - 相互貸借規定と相互貸借における貸出規定のテンプレートと一緒にメーリングリストで流す

(6) その他

- メーリングリスト、県 SLA 司書部会 HP 担当の引継ぎについて (岡本)
- ・現在、メーリングリストと県 SLA 司書部会 HP の担当をしているが引継ぎの準備をしたい。
- ・メーリングリストについては、ネット研の委員長が全体を総括するオーナーになり
さらに、各支部の HP 担当が、アシスタントとして参加・脱退等の事務処理を行うことに決定。
近日中にオーナー交代 (を岡本からネット研現委員長の小橋へ)
新オーナーは、各支部の HP 担当をアシスタントに任命 (特例で岡本もアシスタントに任命)
- ・県 SLA 司書部会 HP については、県 SLA 司書部会の理事会で検討してもらおう。

3. 次回日程

- ・10月か11月に開催予定
 - 合同司書部会について
 - で一れーBOOKS について
 - サポート校について
 - 学校図書館間横断検索・相互貸借についてなど